

1～4号炉は燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況やさまざまな取り組みをお知らせします。

## ■ 本号の内容

2022年4月18日 発行

- 廃止措置における解体撤去作業の開始について
- 3月16日に発生した地震の状況について
- 燃料の保管と冷却状況
- みなさまの声をお聞かせください
- 発電所の業務をご紹介します
- 発電所構内の空間線量
- 当所ホームページをリニューアルしました！
- 発電所データBOX



小山の桜（楢葉町）  
撮影日：2022年4月11日



みなさまの声をお聞かせください  
こちらのメールアドレスにてお待ちしております。  
fuku2kouhou@tepcoco.jp (受信専用)



リニューアル  
しました！

福島第二原子力発電所の  
ホームページもご覧ください。  
<https://www.tepcoco.jp/2f-np/index-j.html>



# 廃止措置における解体撤去作業の開始について

当所は、2021年6月23日より廃止措置における解体工事準備期間（第1段階）の作業に着手しております。管理区域外（屋外）の解体設備対象のうち、3,4号炉予備ポンベ建屋\*の解体撤去作業を2022年2月25日より開始し、3月15日に作業が完了いたしました。なお、解体で発生した廃棄物については、一般産業廃棄物として可能な限り有効利用に努めるとともに、適切に処理・処分を行ってまいります。

\* 予備ポンベ建屋：発電機の冷却に使用する水素ガスポンベ等の予備を保管しておくための建屋



3,4号炉予備ポンベ建屋



重機による解体撤去  
(2月25日撮影)



解体撤去完了  
(3月29日撮影)

## 発電所の業務をご紹介します

今回は**保全・工事部**  
**建築グループ**です

建築グループでは、発電所構内の原子炉建屋、タービン建屋等の建物における修繕工事や、点検委託の設計および工事監理を行っています。

また、当所全号炉の廃止措置が決定したことから、廃止措置に伴う解体撤去工事の計画および作業も行っています。

3,4号炉予備ポンベ建屋の解体撤去作業につきましても、当グループが担当しています。



現場での打ち合わせ

### 廃止措置作業を無災害で完了させるのが私たちの使命

私は、建物の修繕工事や点検委託の設計および工事監理を担当しています。法令やマニュアルに基づく業務であり、扱う設備が多岐にわたるため、法令および知識等を苦労しながら覚えています。さらに、工事を実施するために多くの関係者との調整が必要であり、コミュニケーションを取りながら業務を進めております。

廃止措置に伴う業務も始まり、いよいよ当所の廃止措置が始まったと実感しております。これからさらに建屋等の解体撤去工事が進んでまいります。無災害で完了させることが私たちの使命だと考えています。これまで以上に安全第一で作業を進めてまいります。



保全・工事部 建築グループ  
なす こうた  
那須 洸太（熊本県出身）

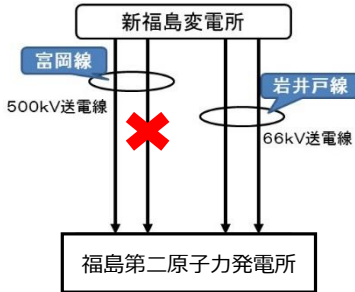
趣味：ドライブのついでにご飯の  
美味しいお店を開拓すること

# 3月16日に発生した地震の状況について

3月16日午後11時36分頃の地震（楡葉町と富岡町で震度6弱）の影響についてお知らせいたします。

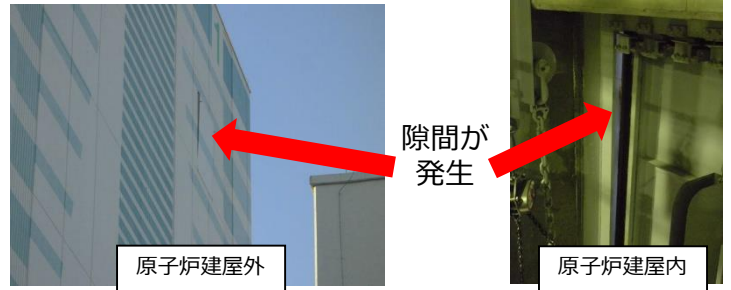
## <500kV富岡線2号の停止>

当所で使用している電気は、新福島変電所を経由して受電しております。同変電所における設備トラブルにより外部電源4回線のうち1回線が使用できなくなりましたが、残りの3回線により必要な電源は確保されており、停電は発生しておりません。



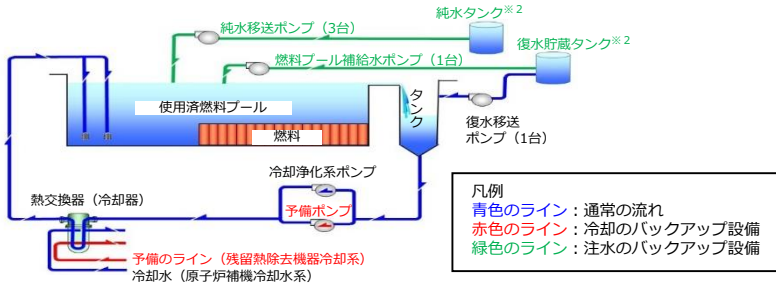
## <1号炉原子炉建屋ブローアウトパネル※1の隙間の確認>

原子炉建屋南西コーナーのブローアウトパネル1箇所の押え板変形によりコブシ1個分の隙間が出来ていることを確認しました。また、ブローアウトパネルの隙間が広がらないようチェーンにより固定しました。なお、建屋内の気圧は継続して外より低く保たれており、外部への放射性物質の放出はありません。



## <使用済燃料プールの冷却>

1号炉および3号炉において、使用済燃料プール冷却浄化系ポンプが自動停止し同プールの冷却が一時停止しましたが、設備に異常がないことを確認し、冷却を再開しました。なお、本事案において、同プール水の温度上昇はありませんでした。



- ※1 原子炉建屋の圧力が上昇した時に、自動的に圧力を逃がし、建屋の損傷を防ぐ装置。
- ※2 プラント内で使用する水を一時貯蔵しておくためのタンク。純水タンクは真水（純水）、復水貯蔵タンクはプラント内で再利用している水。

## <4号炉使用済燃料プールからの溢水>

原子炉建屋6階使用済燃料プールの周囲に設置している溢水（いっすい）防止フェンスを超えたプール水の溢水を確認しておりますが、燃料の冷却状況に影響を及ぼすものではありません。また、分析の結果、放射能濃度は検出限界値未満となっており、問題のないことを確認しております。

## 発電所構内の空間線量

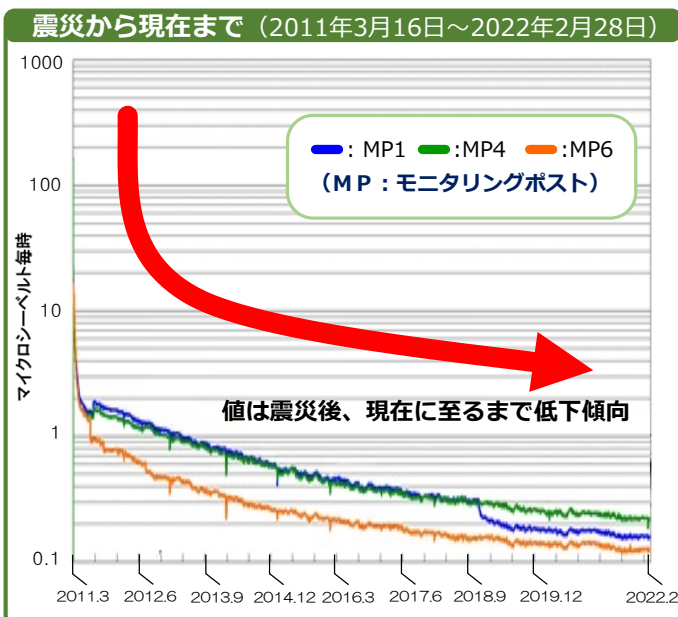
（単位はマイクロシーベルト毎時）

### 発電所構内のモニタリングポスト計測値（MP1～7）

2022年4月3日 時点

0.08 [MP7] ~ 0.23 [MP3]

値は震災後、現在に至るまで低下傾向



### 参考データ（単位はマイクロシーベルト毎時）

#### 発電所周辺町村の空間線量

|               |      |         |      |
|---------------|------|---------|------|
| 富岡町（文化交流センター） | 0.13 | 楡葉町（役場） | 0.07 |
| 広野町（役場）       | 0.09 | 川内村（役場） | 0.07 |

原子力規制委員会 放射線モニタリング情報より（2022年4月3日 12:00時点）

#### 世界の主要都市の空間線量

|              |      |              |      |
|--------------|------|--------------|------|
| ロサンゼルス（アメリカ） | 0.10 | ソウル（韓国）      | 0.12 |
| 上海（中国）       | 0.59 | ロッテルダム（オランダ） | 0.33 |

出典：福島県放射能測定マップ、在大韓民国日本国大使館ホームページより

## 燃料の保管と冷却状況

- 燃料はすべて、1～4号炉の使用済燃料プールで保管しています。プール水は約30℃で安定的に冷却し、常に監視しています。

|        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| 2,534体 | 2,482体 | 2,544体 | 2,516体 |
| 1号炉    | 2号炉    | 3号炉    | 4号炉    |



# 当所ホームページをリニューアルしました！

日頃より、当所ホームページをご覧いただき、誠にありがとうございます。

この度、ホームページをリニューアルいたしましたので、お知らせいたします。今回のリニューアルでは、必要な情報を分かり易く、より見やすい構成のデザインにいたしました。

また、リニューアルに伴い、ホームページのURLが変更になりましたので、お使いのパソコンやスマートフォンの「お気に入り」などに登録されているみなさまは、新しいURLの登録をお願いいたします。

これからも、廃止措置作業における進捗状況や放射線に関する情報など、掲載内容の充実に努めてまいります。

今後ともご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。



リニューアル前の当所ホームページ



リニューアル後の当所ホームページ

新しいホームページURL : <https://www.tepco.co.jp/2f-np/index-j.html>



## みなさまの声をお聞かせください

「福島第二原子力発電所からのお知らせ」をご覧ください、ありがとうございます。

今後の広報紙づくり等のため、ご意見・ご要望など、みなさまの声を是非お聞かせください。



こちらのメールアドレスにてお待ちしております。

[fuku2kouhou@tepco.co.jp](mailto:fuku2kouhou@tepco.co.jp) (受信専用)

※いただいた内容は、広報紙づくり等の参考にすることを目的としており、それ以外の目的での使用はいたしません。

## 発電所データBOX

福島第二原子力発電所で働く人は2,301人※です。(2022年2月1日現在)

※1日あたりの入構者数は約850人

|    | 東京電力HD | 協力企業   | 合計            |
|----|--------|--------|---------------|
| 県内 | 354人   | 1,648人 | 2,002人 (87%)  |
| 県外 | 45人    | 254人   | 299人 (13%)    |
| 合計 | 399人   | 1,902人 | 2,301人 (100%) |

## 編集後記

私の故郷である富岡町では、今年1月から帰還困難区域内にある特定復興再生拠点区域への立ち入り規制が緩和され、一部のゲートとバリケードが解放されました。復興拠点内を自由に通行できるようになり、全域が立ち入り可能となった夜の森の桟橋木や、思い出深い町の姿を眺めながら、今後とも復興へ貢献していきたいと改めて感じました。【村】



福島復興への責任を果たすため、燃料の安定冷却を継続し、安全・安心を第一に廃止措置を進めてまいります。



福島第二原子力発電所のホームページもご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/2f-np/index-j.html>

編集発行責任者：

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第二原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー  
〒979-0695 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12  
Tel 0240-25-1353 (受付時間(平日) 午前9時～午後5時)  
[fuku2kouhou@tepco.co.jp](mailto:fuku2kouhou@tepco.co.jp) (受信専用)